

山 ゆり

9-10号 No381 2018年9月1日

初号発行:1972年12月25日

山ゆりの会

年会費1000円(郵便口座00230-2-42601)

〒246-0025 横浜市瀬谷区阿久和西2-25-16 草野正昭

Tel/Fax:045-364-6515 メール:VZM03024@nifty.com

URL: <http://yamayuri.d.dooo.jp/>



■6/17:入笠山 バスハイク

参加者:稲本 稲田 大野 遠藤 加藤 香取 河又 島 豊留 中田 長谷川 神保 河野 西村 細谷 松田 草野(17名)

●三年ぶりの山行でわくわく、ちょっと心配の気持での参加でした。朝6時40分横浜東口出発途中神奈川県から山梨県へとぬける辺りから期待はずれ?の快晴となり今日は雨男雨女はいないのかなと苦笑。9時過ぎゴンドラ山麓駅(1050m)到着、眩しい程の天気

で心晴れやかにゴンドラに乗車。ゴンドラの中から久しぶりに見る山の景色は素晴らしい一言でした。

山頂駅からマナスル山荘までの歩行は、私にとってはちょっとした山道で久しぶりの感触に足も戸惑った様子。途中珍しいクリンソウ、ホテイアオイ、桜草等々が迎えてくれた。

マナスル山荘で山頂コース組を見送り、付き合ってくれた長谷川さんと遠くの山々と周りのお花畑を見ながら美味し空気をおかずに昼食。なんと贅沢なランチタイムでしょう! いっぱいのスズラン、山野草等々咲き乱れる湿原で花々の観賞をしていると、登頂組早くも下山。山頂は見晴らしが良く富士山、遠くは北、南アルプスまで見渡す事ができたと、誇らしげに語っていた。(笑)

ゴンドラで下り、駐車場までの途中珍しいルバーブソフトクリームを食べここで又満足度アップ。帰りは渋滞にはまりましたが身も心もおしゃべりも充実した一日でした。皆さんありがとうございました。(豊留さちよ)

●「入笠山で拾った定期券」

入笠山ゴンドラ山麓駅、乗り場はかなりの人でしたが順番に来るゴンドラにさほど待た



ずに乗車。なんなく標高 1780m ゴンドラ頂上駅へ。まだ見たことのない「釜無ホテイアツモリソウ」が入笠山登山口を入った所に咲いていました。保護の為、ネットの中でしたが、何とも言えない深紅のような綺麗な色であちらこちらに咲き誇っていました。入笠湿原、その先頂上目指し岩場コースへ。苦労して登った甲斐がありました！1955m 頂上は 360 度パノラマ、富士山をはじめ遠くに槍ヶ岳、近くに甲斐駒ヶ岳、まだまだたくさん山々が、こんなに見たことない。感激です！

下山は花畑の中を通りました。ふと足を止めた靴の先に「suica 定期券」が落ちていて、拾い上げて見ると購入したばかりで「十条一平間」落とし主の名前も記入してあります。山の中、名前を呼んでも返事はしてくれないでしょう!!ゴンドラの案内所に届けようか、どうしたら落とし主に確実に届くのかな？と。拾い上げた定期券に記載された「平間」この駅はわたしが帰路に利用する南武線の駅です。途中下車すれば駅員さんに手渡されると閃き。拾った定期券を落とさないようにしっかりしまい、帰路のバスへ。

交通渋滞で高速道路はノロノロです。自分が早く家に帰りたい気持ちよりも拾った定期券を早く駅に届けたいと思う気持ちが先でした。「平間」駅に到着し駅員さんに手渡し、どこで拾ったのですか？と聞かれ「山です。長野県の入笠山」と言ったのですが「エッと」言った表情だけでこれといった事務処理無し。わたしが早く落とし主に届けたいと思った気持ちは何か空回りです。こんなことで落とし主に確実に戻るのかしら？見て来た花よりも山よりも今でも拾った定期券を思い出す



山行になりました。（稲本なお子）

●数年前迄は何度も来ていた富士見パノラマスキー場、雪の無い季節のゴンドラに乗るのは初めてで、マウンテンバイク愛好者が大勢来ていた。

終点駅から更に上に登れば入笠山だと知ってはいたけど、夏期にはこんなに多品種の高山植物に会えるとはビックリ。所々に人工的な植栽もありましたが、レンゲつつじのオレンジが緑に映えて見事です。

頂上は 360 度の眺望が。目の前に八ヶ岳の連なり、富士山、南ア、槍・穂高も。中アは残念雲の下。天気にも恵まれ、多数の登山客です。

下山後、前日のテレビで紹介されたこの地方特産のルバーブを辛うじてゲット出来、ジ



ジャムにしました。今朝の食卓でも、きれいな赤いジャムがあの日景色を呼び戻してくれています。(松田雄二)

●3度目の入笠山行き。梅雨入りしたので天気が心配だったが、笹子トンネルを出たら晴れて南アルプスが見え、ワーッと歓声が上がった。皆さん日頃の行いがいいんですね。ロープウェイに乗る時入笠山に咲いている花のパンフレットをもらった。ロープウェイを降り、お目当てのホテイアツモリソウを見に行く。3年前に来た時も見たが今回もきれいに咲いていた。ここから山頂まで花を見ながらゆっくり散策。山頂直下岩場コースに入ったが大したことなく、頂上へ。360度の素晴らしい展望、槍ヶ岳、剣岳まで見え大感激。下りのロープウェイに乗る時、冷たいおしぼりを貰い驚いた。首すじをふいてさっぱりした。おまけに山野草の苗までくれた、私はキレンゲショウマをもらったが咲くのかどうかお楽しみだ。(大野君子)

●梅雨の晴れ間に恵まれて入笠山の頂上からは富士山はじめ八ヶ岳、南・中央・北アルプスまで見える360度の眺めは最高でした。車で入れる林道もありマナスル山荘から30分で頂上に登れるため、広い山頂はハイカーであふれていました。

6時45分に予定通り横浜駅東口を出発して富士見パノラマリゾートの山麓駅に10時に着きまして。山麓駅から6人乗りのゴンドラ乗って、10分余りで1787mの山頂駅です。そこからカラマツ林を抜けると尾瀬と同じように整備された遊歩道が四方に延び

た入笠湿原が山の斜面と青空に広がっていました。斜面にはスズランの群生があり、最盛期を過ぎていましたが未だ白い花が所々に残っていました。スズランに群生は入笠山の登り口にお花畑でも堪能できました。

入笠山は、花も展望も気軽に楽しめる山でした。帰りは道の駅「葛木宿」の温泉で汗を流すことができ満足したバスハイクでした。(河野正典)

●花も眺めも天候にも恵まれた素晴らしい最高の一日でした。朝横浜をスタートしてからゴンドラの途中までは曇っていましたが、ゴンドラ山頂駅1780mに着いたら晴れていました。登山道や入笠湿原にはスズランをはじめレンゲツツジ、クリンソウ、ほか色々な山野草の花が歓迎してくれました。

マナスル山荘を経てそこから山頂までは急な登りに、約30分ほどで入笠山山頂に到着する。360度の大展望、富士山をはじめ、八ヶ岳、北アルプス、南アルプス、中央アルプスなどの山々が広がる。大感激。下るのが惜しい。下りもいろいろな花を見ながら、マナスル山荘を経て、「恋人の聖地」で鐘を鳴らしてゴンドラへ。最後は道の駅「葛木宿」で入浴し帰路に就いた。(西村文夫)



■ 7月15日：

二か領用水と東高根森林公園

参加者：稲本 小野寺 河又 細谷 西村
松田 草野（7名）

●暑い一日でした。登戸駅朝9時過ぎにスタートし、二か領用水（江戸時代に水田開発の為に造られた多摩川の水を引くための用水路）へ。用水路沿いには桜並木が続き、その日陰の中を歩く。用水はとてもきれいで、小さな魚が群れて泳いでいたり、大きな鯉の群

れも見られた。久地駅近くから一般道に出て、東高根森林公園に向かう。200段の階段を上り、川崎市の墓地を経て公園に着く。広大なシラカシ林（天然記念物）中の高台の「古代芝生広場」の大木の下で昼食休憩。昼食後園内をパークセンターまで歩き、休憩室にてしばらく休憩の後、バス停で解散。山ゆりの花が咲いていたり水辺、木陰の中の楽しい一日でした。（西村文夫）

■ 9月山行案内；9/16（日）奥多摩 大檜峠—御岳山

★★

大檜峠にはその名の通りナラノキの大木があるそうです。

・集合：朝9時40分 青梅線 御嶽駅

立川発青梅線時刻 8:11(ホリデー快速)または8:26(青梅乗換)

・持ち物：お弁当、雨具、ほか

■ 10月：10/16（日）大山古道ウォーキング 二子玉川～鷺沼 約8km ㊟

昨年10月に続いての大山古道歩きです。田園都市線の鷺沼までの予定です。

・集合：朝9時30分 二子玉川駅

・持ち物：お弁当、雨具、ほか

■ 例会の予定 県民活動サポートセンター 9F 夕方5時から

・9月18日(火)：9月例会 ・10月16日(火)：10月例会

あとがき ・8月は6日広島、9日長崎、15日敗戦、と重要なイベントが続いた。広島、長崎両市長、被爆者代表の方々は昨年国連で採択された核禁止条約の承認と批准を日本政府に求めた。安倍首相は今年もアメリカの核の傘に依存する姿勢を強調し、昨年ノーベル平和賞を受賞した ICAN の代表の面会要請も無視し続けた。それでいて自分が核保有国と非保有国の間をとりもって核廃絶に力を尽くすという。核禁止条約に反対する首相にそんなことはできるわけがないだろうに。

・8/15 の全国戦没者慰霊式、安倍首相の挨拶から今年も戦争の加害責任と反省についての言及はなかった。

・政府が導入を決めたイージスアショア、当初の何倍にも膨らみ総額 6000 億円とも言

われている。北の脅威という導入理由は無くなったにも拘わらずだ。

・7月西日本豪雨で愛媛県の二つのダムは洪水を防げなかったばかりか死者まで出してしまった。ダムでは水害を防げないということだ。水源林の保全育成こそが治山治水の王道である。・災害のたびの自衛隊派遣とボランティア、自然災害大国としてやるべき課題が山積、政治家がカジノなんか夢中になる余裕はない。

・憲法99条は国会議員に憲法擁護義務を果たしている。自民党総裁選のさなか改憲に前のめりの安倍首相に改憲を許してはならない。

・梅干してその夜火星大接近 (K)